

指導ニヨリ市当局及B区劃整理組合ニ潰地一反当リ二百五拾円ノ作離料ヲ要求セリ。是本縣ニ於ケル区劃整理ニ伴フ小作争議ノ嚆矢ニシテ本件ハ河川改修等特別ノ事情アリタル爲ニ区劃整理組合ハ紛擾ヲ虞レ比較的表面化セズシテ昭和五年二月六日所謂「地元請負」トシテ円満ニ解決シタリ。地元請負トハ豫算金額(四万八千円)ヲ以テ工事ヲ地元小作人ニ請負ハシメ小作人ハ自ラ工事ヲ實行スルニ非ズシテ隨意契約ニ依リテ眞ノ請負人ニ代執行セシムルナリ其ノ間小作人ハ請負者が競争入札ニ依ラズ隨意契約ニ依ルガ爲ニ請負者間ニ所謂「金」即ち挨拶料其ノ外地廻等ニ對スル挨拶料ノ負担ヲ免レルガ爲ニ当然豫算金額ト請負金額トノ間ニ生ズル鞘トシテ六千五百円ヲ取リ小作人間ニ分配セリ(竝水路トシテノ減少面積「反」当百ニ拾五円)

(口)福岡市南部区劃整理組合第三期工事

関係組合 植、口部基... 福岡市民組合植在联合会、水平社九州联合会、大木部落... 全日本農業組合九州同連会

関係小作人 植、口部基... 二十名(水平社員)、大木部落... 三十名(水平社員)

関係潰地 一六二四坪(道水路敷地)

発生年月日 昭和五年十一月四日

解決年月日 昭和六年四月三十一日

南部区劃整理組合が第三期工事ヲ始ルヤ先ニ解決セルヲ大木部落ノ隣区植、口区小作人ハ区劃整理が一部地主ノ利益ヲ計ルノミニテ小作人ニハ其ノ利益ナキノミ力却ツテ耕地ノ減少ヲ来タシ延イテ耕地返還ヲ余儀ナクセシメラレ生活ヲ脅威スルモノナリトテ水平社九州联合会本部員ヲシテ市当局ニ抗議セシム更ニ福岡市長及南部区劃整理組合長ニ對シテ決議文ヲ交付シ關係小作人世帯ノ爲金五